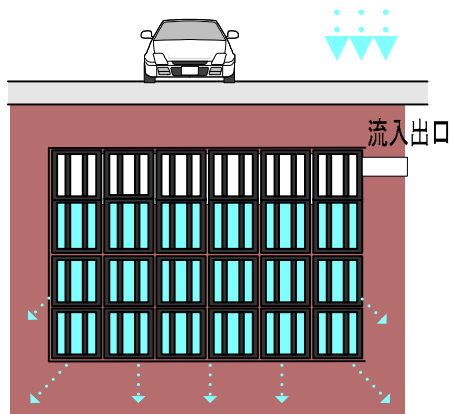


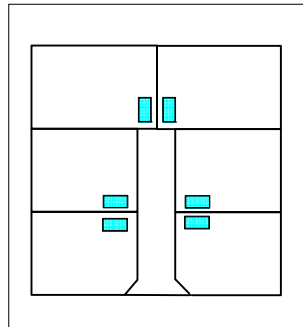
雨水浸透施設における看板作成例（各戸浸透槽）

雨水浸透施設

この施設は、大雨のとき、一時貯留した雨水を少しずつ地盤へ浸透させて、浸水被害の低減を図る大切な役目をします。



配置図(記載例)



* 浸透施設の配置が分かる概略の平面図を記載してください。

施設概要

浸透槽	基
-----	---

管理者 施設が存する土地の所有者

連絡先 (実質管理者が存在する場合に記載)
TEL

看板の作成にあたっての注意事項

看板の大きさは、縦450mm×横600mmを標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦225mm×横300mmまで縮小することができるものとします。

看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

看板は、道路から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。

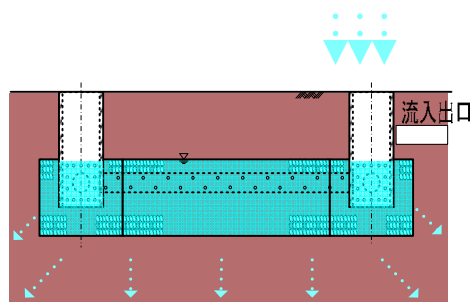
横浜市下水道河川局 河川管理課 協議指導担当

TEL 045-671-2898

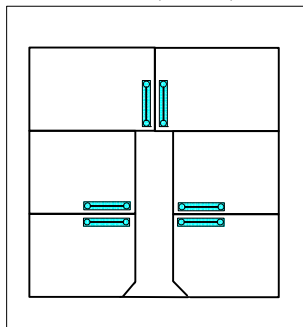
雨水浸透施設における看板作成例（各戸浸透柵・トレンチ）

雨水浸透施設

この施設は、大雨のとき、一時貯留した雨水を少しずつ地盤へ浸透させて、浸水被害の低減を図る大切な役目をします。



配置図（記載例）



* 浸透施設の配置が分かる概略の平面図を記載してください。

施設概要	
浸透柵	基
浸透トレンチ	m

管理者 施設が存する土地の所有者

連絡先
TEL

（実質管理者が存在する場合に記載）

看板の作成にあたっての注意事項

看板の大きさは、縦450mm×横600mmを標準とします。ただし、周辺状況等によっては、担当者と相談のうえ、縦225mm×横300mmまで縮小することができるものとします。

看板は、上記を参考のうえ、アルミ板にインクジェット印刷を標準としますが、担当者と相談のうえ、風雨等に対し強度・耐久性のある材質に替えることができるものとします。

看板は、道路から見える場所に設置して下さい。なお、詳細については担当者と相談のうえ決定して下さい。

施設概要欄には、完了検査時に確定した数値を記入して下さい。